

仕様書（案）

1. 業務名

多言語音声ガイドシステム構築業務委託

2. 委託業務内容

- ①多言語音声の制作
- ②コンテンツ・マネジメント・システム操作によるデータ構築

3. 履行期間

2023年4月中旬から2023年9月末まで

4. 委託業務内容詳細

①多言語音声の制作

- ア) 制作する言語は英語、スペイン語、ポルトガル語の三言語。各言語の音声ガイドは一般版とジュニア版があり、解説箇所は全28か所（以下、28点）。1言語あたり56点、合計168点を制作する。制作物の品質を確保するため受託者はJICA横浜海外移住資料館について理解があることが求められる。受託者はJICA横浜海外移住資料館の役割や展示物から感じた感想等を書面にまとめて、下見積書と併せて提出すること。書面の書式、枚数は問わないがA4、1枚～2枚が望ましい。
- イ) 受託者は委託者が支給する翻訳原稿をナレーション原稿に整えること。委託者からの支給原稿は既存の日本語一般版、ジュニア版それぞれ28点を各言語のネイティブ・スピーカーが翻訳したものである。利用者が多いと見込まれる英語ナレーション原稿の確認においては、受託者は過去国立博物館等の施設における音声ガイドまたは図録翻訳に携わったネイティブ・スピーカーを起用することが望ましい。その他の言語のナレーション原稿については、受託者が手配するナレーターまたは第三者のネイティブ・スピーカーが耳で聴く音声ガイドとして不自然な表現がないか確認すること。
- なお、すべての言語のナレーション原稿について、文章に間違いや違和感がないか確認を行い、委託者と協議、調整すること。
- ウ) 各言語のナレーターはその言語を母国語とするネイティブ・スピーカーを受託者が選定すること。欧州及び中南米で広く公用語とされるスペイン語及びポルトガル語のナ

レーターの国籍は問わないが、当館の来館者のポルトガル話者の大部分が中南米各国の関係者であることから中南米のスペイン語とポルトガル語を話せる者とする。

なお、性別の公平性の観点から、受託者はできるだけ 3 言語のナレーターの性別が男性のみまたは女性のみに偏らないようにすることが望ましい。

エ) 制作音声の品質を確保するため、スタジオ収録業務にあたるディレクター及びミキサーは 2022 年度内に外国語音声ガイド制作で 3 件以上の実績のある者を起用すること。ただし制作した言語は問わない。また、委託者が収録に立ち会うため、受託者は東京都または神奈川県にあるスタジオを手配すること。

オ) 収録した音声は mp3 形式及び wav 形式で、収録後に最終調整したナレーション原稿は word 形式で納品すること。

②コンテンツ・マネジメント・システム操作によるデータ構築

コンテンツ・マネジメント・システム（以下 CMS）とは、委託者が所有するコンピュータ内にある音声ガイド構築システムのことをいう。特別な資格を要せず操作できる mp3、jpg、並びに、テキストデータを用いて音声ガイドを構築するシステム。受託者は業務①で制作した音声データ及びナレーション原稿を委託者が提供する展示物の画像と合わせて CMS にて音声ガイド構築作業を行うこと。構築後は HTML 出力し委託者 3 名以上のスマートフォンにてデータ反映を確認することで納品完了とする。HTML のサーバーへのアップロードは委託者が行う。受託者の CMS 作業において CMS に不具合を発生させた場合は、受託者は速やかに委託者へ相談すること。なお、CMS 操作マニュアルは、委託者が用意する。

以上

【参考情報】

日本語版音声ガイド掲載先 <https://www.jica.go.jp/jomm/audioguide/index.html>